

ATOM66 静電容量無接点式キーボード

- ①66EC(RGB)Ble/35g : USB有線+Bluetooth
無線+RGBバックライト
- ②66EC(S)Ble/35g : USB有線+Bluetooth無線
- ③66EC(S)/35g : USB有線のみ



①



②



③

この度は、当社の商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、本取扱説明書をご確認ください。

ご不明な点がございましたら、サポートセンターにご連絡ください。

お問い合わせ：サポートセンター

TEL：048-888-0217

E-MAIL：JPHELP@AKEEYO.COM

9：30-19：00（土・日・祝祭日・年末開始除く）

目次

一. 基本特性.....	1
二. スペック.....	2
1.動作電圧電流	
2.無線使用時間	
3.対応バージョン	
三. 操作マニュアル（簡易操作）.....	3
四. 操作マニュアル（詳細操作）.....	4-5
1.モードの切替(Office/Program)	
2.左右Fnキーの使用説明	
3.FN+機能説明	
4.マウス機能	
5.▲キーを右Shiftキーとして使用説明	
6.大きいサイズのBackSpaceキーキャップ を交換方法説明	
7.リセットの方法	
8.指示ランプ説明	
五. Bluetooth接続説明.....	6
六. RGBバックライト説明.....	7
七. 専用プログラムソフトウェア説明.....	8-18
八. ドラブルシューディング.....	19-21
九. 専用Bluetoothレシーバ説明.....	22

一. 基本特性

- 1.世界最小66キーコンパクト静電容量無接点方式キーボード、サイズは長さ29.5cm×横幅11cm×高さ2.5cm。
- 2.ARM32のCPU処理（72Mhz）、1000hzの高い反応スピード、押下反応時間は1ms！ALL 35g軽く荷重、ゲームも文書も楽しくタイピングできます。長時間の使用でも疲れにくい。
- 3.デュアルモード：①標準のOfficeモード； ②自定義のProgramモード：専用プログラムで各キーをご好みに設定可能（単/多数、マクロ、マルチメディア、ファンクションキー）
- 4.デュアルFNキー設計、左/右FNキーは多機能キーと組み合わせる時にいろいろな機能が実現できます、66キーでも強い能力持ちでとても便利です。
- 5.USB/Bluetooth両方対応、無線モードは最大3台Bluetoothデバイスを同時に接続可能。
- 6.充電式電池内蔵、上下問わずType-C式充電口、差し込み便利！USBケーブルとキーボードは分離式で、外出の時に持ち運び便利。

*5と6：66EC(XRGB)Ble/35gと66EC(S)Ble/35g搭載します、66EC(S)/35gが機能ありません。

二. スペック

動作電圧電流

電圧：DC 5V；

電流：①USB有線モード：

バックライトOFF:40mA

バックライトON：320mA

②無線Gameモード：

バックライトOFF:32mA

バックライトON：290mA

ECO：19.8mA

スタンバイ：6.3mA（10s後操作なければ自動的にスタンバイモードに入り）。

※充電は5V 2.0Aの環境でお願いします。

無線使用時間

ゲームモードRGBバックライトON：約8時間

RGBバックライトOFF：約72時間

ECOモード：約126時間

*注意：上記の時間は参考値であり、バッテリーが完全に充電されている場合の理想的な稼働時間です。

*モード切替方法は次のページをご覧ください。

対応バージョン

①USB有線：

Windows 2000/win7/8/10/xp/vista,linux,MAC OS,IOS；

②Bluetooth 4.0無線：

Windows10/8.1, Mac OS 10.10及びその以上バージョン, Android 4.4及びその以上バージョン(XPとWIN7は不対応)

三. 操作マニュアル (簡易操作)

1	右Fn+  ボタンを2秒押す	モード切替(Office/Program)
2	同時に四角にあるキーを8秒押す	リセット
3	右Fn+  を押す	キーの発信感度を2段階切替
4	右Fn+  を押す	キーをロック/アンロック
5	左/右Fn+  を3秒押す	Winキーをロック/アンロック
6	左/右Fn+  を3秒押す	左CtrlとCapsキーの切替
7	左/右Fn+左Altを3秒押す	Windows/MAC配列の切替
8	左/右Fn+  を押す	打鍵の応答遅延設定
9	左/右Fn+  を押す	打鍵スピード設定
10	左/右Fn+ 	マウスの上/下/左/右の機能
11	左/右Fn+ 	マウスの左/中/右の機能
12	左/右Fn+ 	マウスのカーソル移動率を設定
13	左/右Fn+ 	マウスのカーソル移動のピクセルを設定
14	左/右Fn+ 	上へ行く方向  キーは右Shiftキーの機能

四. 操作マニュアル (詳細操作)

1. モードの切替(Office/Program)

Officeモード：工場出荷状態、各キーの機能は固定で変更できません。

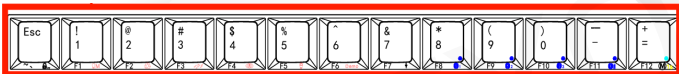
Programモード：専用プログラムで各キーの機能を変更できます。

モード切替方法：右Fn+(M) ボタンを同時に2秒ぐらい押して、F12キーが約10秒点灯後消灯ならProgramモードになります、F12キーが約0.5秒点灯後消灯ならOfficeモードに戻ります。

2. 左右Fnキーの使用説明

①Programモードで2個FN(左Fn/右Fn)の機能が個別設定可能です。

②操作方法：左FN/右FN+多機能キー(一行目のEscから=までのキー)を同時に押して、左FNと右FNはそれぞれ多機能キーの側面に表記の左右の機能に対応します。




③ 66EC(RGB)Ble/35g限定：左FN+右FNを同時に約3秒押して、指示ランプは2回点滅、側面の右下刻印の機能と正面刻印機能を切替えます。もう一回左FN+右FNを同時に3秒押すと、元に戻ります。(※電源オフまたは再起動後、記憶されません)

例えば、正常モードで【1】キーを押すと、数字1を入力；右FN+【1】=RGBバックライトのON。上記設定後、【1】キーを押すと、RGBバックライトのON；右FN+【1】=数字1が入力します。

④66EC(S)Ble/35gと66EC(S)/35g：右FN+左FNを同時に約3秒押して、指示ランプは3回点滅、側面の左下刻印の機能と正面刻印機能を切替えます。もう一回右FN+左FNを同時に3秒押すと、元に戻ります。(※電源オフ後、記憶されません)


例えば、正常モードで【1】キーを押すと、数字1を入力；左FN+【1】=F1機能。上記設定後、【1】キーを押すと、F1機能；左FN+【1】=数字1の入力になります。


3. FN+機能説明 (※全ての設定が電源オフ後記憶されません。)

1. 右Fn+  =全てのキーの発信感度を変更します。


指示：CapsLockキーのランプは1回(高)/2回(低)点滅します。

※再起動後、感度は初期値の【中】に戻ります。

2. 右Fn+  =全てのキーをロック/アンロックします。

3. 左/右Fn+  を同時に3秒押すとWinキーがロック/アンロックします。

※CapsキーとOキーは2回点滅ならロック、1回点滅ならアンロック。

4. 左/右Fnと  Capsを同時に3秒押すと左CtrlとCapsキーが切り替えます。

- ※CapsキーとOキーは2回点滅なら切替、1回点滅なら元に戻します。
- 4.左/右Fnと左Altを同時に3秒押す＝Windows/MAC配列の切替
- ※CapsキーとOキーは2回点滅ならMACになり、1回点滅ならWindowsに戻ります。
- 5.左/右Fnと⌘A＝打鍵の応答遅延設定
- ※500ms(デフォルト)/300ms/100ms設定可能です(CapsキーとOキーは1～3回点滅します)。
- 6.左/右FnとAA＝打鍵スピード設定
- ※×1(デフォルト)、×2、×4、×8設定可能(CapsキーとOキーは1～4回点滅します)。

4.マウス機能

- 1.左/右Fnと⬆/⬇/⬅/➡➤＝マウスの上/下/左/右の移動の機能
- 2.左/右Fnと⬅/⬆/⬇＝マウスの左/中/右ボタンの機能
- 3.左/右Fnと⌘➤＝マウスのカーソル移動率を設定
- ※四段階調整可能：USB:8/6/4/2ms; Bluetooth:12/9/7/5ms、CapsキーとOキーは1～4回点滅。(設定は記憶されます)
- 4.左/右Fn+Px➤＝マウスのカーソル移動のスピードを設定
- ※2/3/4/5点四段階調整可能、CapsキーとOキーは1～4回点滅します。

5.上へ行く方向▲キーを右Shiftキーとして使用の説明

左/右Fn+⇧Shift ▲＝上へ行く上▲キーは右Shiftキーと▲キーの機能同時にあります。※設定は電源off後記憶されません。

6.大きいサイズのBackSpaceキーキャップを交換方法説明

- 左/右Fn+⌘を同時に10秒ほど押して、CapsキーとOキーは2回点滅します。⌘キーの機能をロックして、入力しても反応しなくなります。
- 小さいサイズのBackSpaceキーと⌘キーのキーキャップを外して、大きいサイズのBackSpaceキーキャップを装着してください。
- ※ご注意：この機能を解除する時に、キーキャップを元に戻して、同時操作により、CapsキーとOキーは1回点滅します。
- ※設定は電源off後、記憶できます。

7.リセットの方法

同時に4つキー (Esc+Ctrl(左)+方向▶+Backspace) を8秒押します。

※CtrlとCapsの切り替えを操作したら、元に戻す必要があります。

8.指示ランプ説明

1. Bluetooth状態指示 ①/②/③は速く点滅すると：ペアリング待ち
遅く点滅：再接続中
5秒点灯後消灯：接続成功
2. 内蔵電池容量指示 F11(Ⓛ)キー常時点灯：充電中；
消灯：充電完了
点滅：容量不足、充電必要です。

五. Bluetooth接続説明

- ※ **【66EC(XRGB)Ble/35gと66EC(S)Ble/35g搭載します、66EC(S)/35gが機能ありません】**
- ※ Bluetooth接続する前に、キーボードを充電したことをご確認ください。また、Bluetoothの電源スイッチをオンに設定してください。

- 右FN+ **F1** を3秒長く押し、**F1** キーが速く点滅、接続したいデバイスのBluetoothをオン、Bluetooth Keyboardを選択、ピンコードを入力後、Enterを確認、該当キーが5秒点灯後消灯なら成功。
- 右FN+ **F2** を3秒長く押し、**F2** キーが速く点滅、接続したいデバイスのBluetoothをオン、Bluetooth Keyboardを選択、ピンコードを入力後、Enterを確認、該当キーが5秒点灯後消灯なら成功。
- 右FN+ **F3** を3秒長く押し、**F3** キーが速く点滅、接続したいデバイスのBluetoothをオン、Bluetooth Keyboardを選択、ピンコードを入力後、Enterを確認、該当キーが5秒点灯後消灯なら成功。

※最大同時に3台Bluetoothデバイス接続できます。

※**ご注意**：ほかのBluetoothデバイスを接続する前に、既に接続成功したBluetoothデバイスをOFFに設定してから、一度キーボードの電源をオフして再開してください。新しいデバイスに接続可能です。








※異なるデバイスを同じBluetooth マークを利用する場合は元のデバイスを記憶解除してください。

- 右FN+ **F1** / **F2** / **F3** を短くします。 **F1** / **F2** / **F3** に接続成功の3つデバイス間に快速的に切替えます。切替え成功のキーは5秒点灯後消灯します。
- 右FN+ **F1** を同時に押すと、USB有線モードとBluetooth無線モードの快速切替可能です。
- ※パソコン/ACアダプター/パワーバンクと充電中でも快速的にBluetoothモードに切替えて使用可能です。

- Gameモード/ECOモード切替：
左/右FN+Gキー(Game)を一回短く押す、Capsキー+Oキーは1回点滅、ゲームモードに入ります。
左/右FN+Bキー(ECO)を一回短く押す、Capsキー+Oキーは1回点滅、省エネモードに入ります。

六.RGBバックライト説明

※【RGBバックライト【66EC(XRGB)Ble/35gのみ搭載します】

- 1.右FN+  M = 自定義バックライトモードに入ります、専用プログラムで66キーの色を指定可能
- 2.右FN+  = 押すたびに、全キーのバックライトの色を切替えます。
※電源オフでも記憶できます。
- 3.右FN+  = 押すたびに、押したキーのバックライトの色を変わるキー数を設定できます。
※電源オフ後記憶します。
- 4.右FN+  = 押すたびに、押したキーのバックライトの効果が変わります。
※電源オフ後記憶します。
- 5.右FN+  = 押すたびに、全キーのバックライトの表示効果を切替えます。
※電源オフ後記憶します。
- 6.右FN+ Demo = 押すたびに、バックライト動態表示効果を切替えます。
左/右FN+Spaceキーを同時に押すと、動態キーをロック/アンロック可能。
※電源オフ後記憶します。
- 7.右FN+  +  = 押すたびに、バックライトの表示効果のスピードを設定します。
※電源オフ後記憶します。

※RGBバックライトの表示はECOモードに使用できません。
左/右FN+G(Game)でゲームモードに切替えてください
ゲームモードで電池消費が速くなりますが、ご注意ください。

七.専用プログラムソフトウェア説明

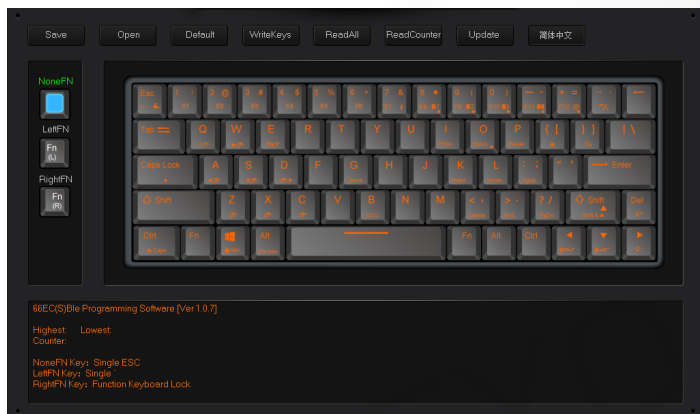
ご購入したキーボードには、Officeモードとプログラミングモードの2つのモードがあります。Officeモードは標準キーボードであり、プログラミングモードでは、キーボードにさまざまな設定を行うことができます。次のコンテンツでは、プログラミングモードでキーボードを設定し、設定を保存する方法について詳しく説明します。

※注意：設定後、メインインターフェースの[Save]をクリックして設定を独自のカスタムディレクトリに保存し、後で他のデバイスにすばやく呼び出すことができます。

以下のホームページに、ソフトウェアをダウンロードすることができます。
ご利用ください。

<https://www.akeeyo.co.jp/pages/support>

七.専用プログラムソフトウェア説明

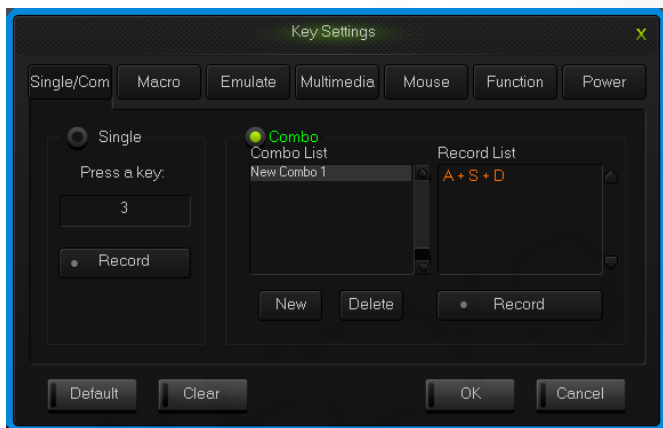


Programming Software Main Interface

1.キーボードの設定方法

- ①.プログラムソフトウェアを利用する前に、Programモードに変更してください。
- ②.ソフトウェアには[None Fn]、[Left Fn]、[Right Fn]があります。(如図)
- ③.Programソフトウェアですべてのキーを設定すると、[WriteKeys]ボタンをクリックして、既に保存した設定ファイルを他のキーボードに利用することができます。

七.専用プログラムソフトウェア説明

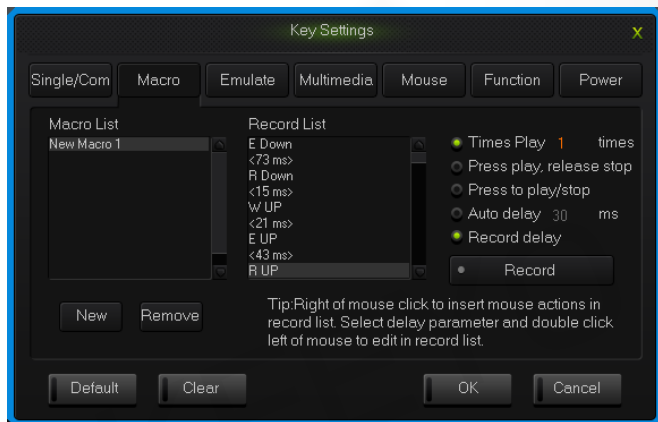


Single/Combo keys surface

2.単一のキー/ 組み合わせキー機能設定

- ①.設定したいキーをクリックし、出ていた「KeySettings」界面で、「Uni/ combo」をクリックしてください。(如図)
- ②.「Single」または「Combo」を選択し、「Record」をクリックして新しいキー(如図:A+S+D)を記録することができます。
組み合わせキーは最大6つまで記録できます。
- ③.設定してから、[OK]をクリックして保存してください。

七.専用プログラムソフトウェア説明



Macro definition key interface

3.マクロ設定

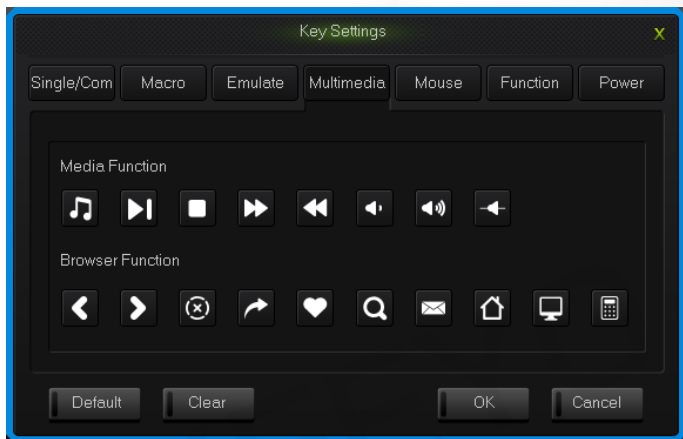
マクロは一連のキーを押す、離す、遅延を記録します。遅延後自動的に入力できます。つまり、キーを押してから離すまで、またはキーを離してから押すまでの時間が定義することができます。

七.専用プログラムソフトウェア説明

3.1 マクロを定義する方法

- ①.設定したいキーを選択し、[macro]をクリックしてください。(如図)
- ②.ウィンドウの左側のマクロリストで[New]を選択してください。(如図)
- ③.新しいマクロを選択し、右側のマクロ編集で必要に応じて再生モードと遅延モードを選択してから、[Record]をクリックし、キーボードで定義する一連のキーを入力して、最後に[Stop Rec]をクリックしてください。(如図)
- ④.設定してから、[OK]をクリックして保存してください。

七.専用プログラムソフトウェア説明



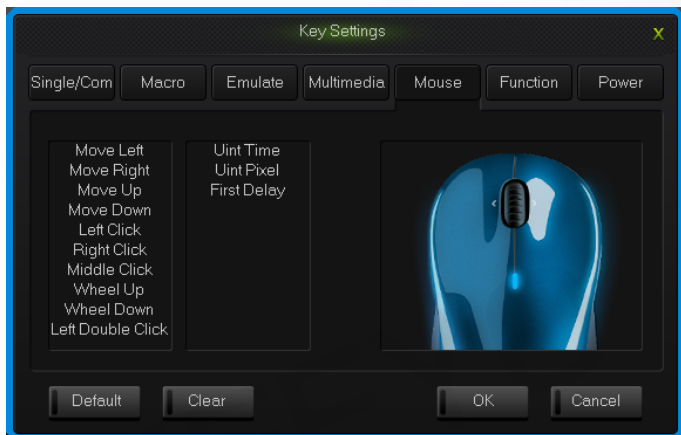
Multi-media interface

4.マルチメディア

キーボードはマルチメディア機能をサポートしません。(如図)

- ①.設定したいキーををクリックし、
[Key Settings]で[Multimedia]をクリックしてください。
- ②.[Multimedia]で設定してから、[OK]をクリックして保存してください。

七.専用プログラムソフトウェア説明



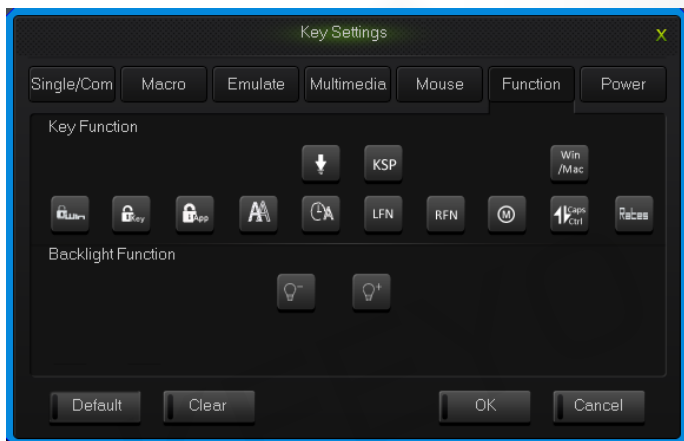
Mouse interface

5.マウス

キーボードはマウス機能をサポートしています。
(如図)

- ①.設定したいキーをクリックし、
[Key Settings]で[Mouse]をクリック
してください。
- ②.[Mouse]で設定してから、[OK]をクリック
して保存してください。

七.専用プログラムソフトウェア説明



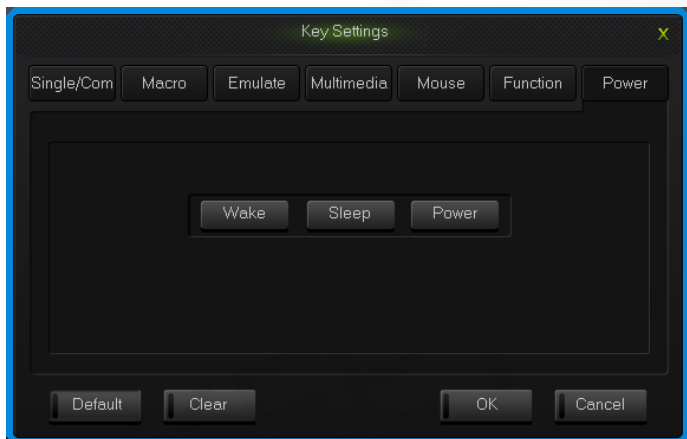
Function key interface

6.多機能キー

キーボードの多機能キーは、キー機能とバックライト機能に分かれています。(如図)

- ①.設定したいキーをクリックし、「key Settings」で「Function」をクリックしてください。
- ②.「Key Function」と「Backlight Function」があります。
- ③.設定してから、「OK」をクリックして保存してください。

七.専用プログラムソフトウェア説明



Power interface

7.電源

キーボードは電源コントロール機能をサポートしています。(如図)

- ①.設定したいキーをクリックし、[KeySettings]で[power]をクリックしてください。
- ②.定義したい機能を選択し、[OK]をクリックして保存してください。

七.専用プログラムソフトウェア説明

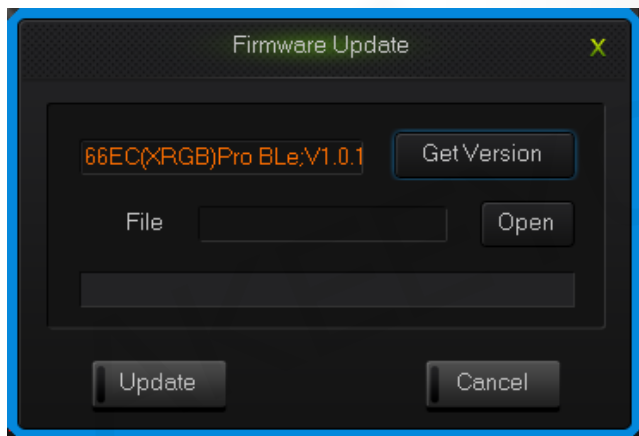
8.設定をキャンセル

- ①.singleキーの設定をキャンセルこと。
設定をキャンセルしたいキーをクリックして、出ていたで[Clear]を選択してください。
- ②.すべてのキー設定をキャンセルすること。
すべてのキーをキャンセルするには、メイン界面の機能で[Clear]をクリックしてください。

9.設定を保存する

- ①.メイン界面の機能にある[Save]ボタンをクリックして、設定を保存するファイルディレクトリを選択し、設定の名前を入力してください。
- ②.「OK」をクリックしてください。
- ③. 既に保存した設定ファイルを他のキーボードに利用することができます。

七.専用プログラムソフトウェア説明



upgrade keyboard firmware interface

10.キーボードのソフトウェアをアップグレードする方法

- ①.[Get Version]をクリックすると、ソフトウェアとバージョン番号を取得できます。
[Open]をクリックして、binというファイルを選択してください。
- ②.[Update]をクリックして、更新することができます。(如図)

八. ドラブルシューティング

1. キーボード接続は難しいときはどうすればいいですか？

回答：専用のBluetoothレシーバーを使用してください。
ドライバーをダウンロードする必要はなく、簡単で便利です。

2. 商品を受け取りましたが、キーボードが少し曲がっていて不安定です。製品の品質に問題がありますか？

回答：輸送中の衝突の可能性により、製品が傾いたり、その他の望ましくない状態になる可能性があります。この製品は金属構造（アルミニウム合金）を使用しており、わずかにねじることができます。詳細については、電子メールでカスタマーサービスにお問い合わせください。

3. 交換用のバッテリーを購入できますか？

回答：バッテリーは危ないものです。サービスについてはメールでご連絡ください。バッテリーは自分で分解しないでください。

4. キーポジションを交換することはできますか？

回答：この商品はキー位置が簡単に引き出せる専用計器を搭載しておりますので、詳しくは商品一覧をご確認いただくか、カスタマーサービスまでご連絡ください。

5. こちらのキーボードを有線で使用した場合、Nキーロールオーバーとアンチゴーストはありますか？また応答速度は何msになりますか？

回答：有線の場合は全キー(66キー)ロールオーバー対応、無線接続の場合は6キーロールオーバー対応しています。応答速度は1msでございます。

八. ドラブルシューティング

6.購入したキーボードのキーの一部に問題があり、入力できませんまたは自動的に入力されますが、どうすれば解決できますか？

回答：一部の製品は、接続されているデバイスの問題が原因で表示されることがありますが、これは正常です。どうぞご安心ください。まずは以下のことをご確認くださいませ：

①.<https://www.keyboardtester.com/>

このリンクを利用してキーボードをチェックしてください。もしこのリンクでタイプできれば（そのキーと同じかどうかは問題ないです。例えばAをタイプして、AあるいはBを出ると、問題ないです）キーボードの品質は大丈夫です、必ず何か設定が不具合ですが、次のことをご確認ください。

②.パソコンはなんですか？バージョンはなんですか？

③.有線あるいは無線のことに利用しますか？無線の場合は弊社専用のレシーバーを使ってください。有線の場合も弊社専用のUSB線を使ってください。

④.以上のことをご確認ください、弊社のアフターサービスメールにご連絡下さいますようお願いいたします。

7.Windows/MACの配列切替方法はなんですか？

回答：右/左のFN+Altを同時に約3秒押すと、

(S C R L K) キーは点滅する。

1回点滅すると、Win配列

2回点滅すると、MAC配列

(左Winキーと左Altの位置を切替、右AltキーはCommandキー、MenuキーはOptionになります。)

ご注意：①上記設定は電源オフしても記憶できます。

②専用プログラムを使用する場合はWin配列に戻す必要があります。

八. ドラブルシューティング

8.購入済みですが、上矢印を右のシフトと切り替える方法を教えてください。

回答：FNキーと右Shiftを長押しすると切り替わります。
切り替わった際にはキーボード上のLEDが点灯します。

9.キーアサインを変更できますか？

回答：購入後、アプリから設定をキーボードに書き込みが出来ずで途方にくれていましたが、FN+Deleteボタンを同時に2秒押し、Programモードに切り替える必要がありました。
詳しい内容は七点（8ページから18ページまで）をご参考下さいませ。

10. 他のお問い合わせの場合はどうすればいいですか？

回答：お客様に気持ちのいいショッピング体験と最高の品質を提供できることは、弊社の趣旨でございます。全部の顧客様に悔しくないショッピング体験を送りいただきたいんです。何かご質問があればお気軽にお知らせください。
24時間以内で対応させていただきます。

1. 付属品の確認

- 本体 1台
- 取扱説明書(本書) 1枚

お使いになる前に、梱包内容をご確認ください。万が一不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にてご連絡ください。



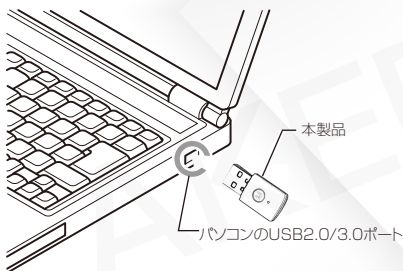
LEDランプ

接続ボタン

LED動作	状態
点滅	動作しています
消灯	動作していません

2. 使用方法説明

1. 本製品をパソコンのUSB2.0/3.0ポートに接続します。パソコンの電源が入った状態で本製品を接続するとデバイスドライバーが自動で組み込まれ、本製品が使用可能な状態になります。



本製品

パソコンのUSB2.0/3.0ポート

2. 本製品の接続ボタンを約5秒長く押し、LEDランプが速く点滅開始します。ペアリング待ち状態になります。

3. Bluetoothキーボードの電源をオンにして、**F1**/**F2**/**F3** をペアリング待ち状態に設定してください。キーボードと本製品は自動的にペアリングします。

※ キーボードの電源オン方法は各キーボードの取扱説明書にご参照ください。

※ **F1**/**F2**/**F3** をペアリング待ち状態に入する方法：FN+側面に**F1**/**F2**/**F3** 印刷があるキーを同時に約5秒長く押ししてください。該当キーが速く点滅します。ペアリングモードに入ります。

4. Bluetoothキーボードの**F1**/**F2**/**F3** キーが速く点滅、それから約3秒点灯後、消灯になると接続完了!

ペアリング完了後、Bluetoothキーボードが自動的にUSBレシーバーが接続しているパソコンに接続、使用可能になります。USBレシーバーをパソコンから取り外して、ほかのデバイスに接続する場合、Bluetoothキーボードも自動的にほかのデバイスに適用します。再度Bluetooth接続する必要がありません。

この度は本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後でも、わからないことがあったときに直ぐに取り出せる所に保管してください。

注意事項

●本製品はNiZ PlumのBluetooth機能搭載キーボードのみ対応します。ほかのBluetoothデバイスに一切対応しません!

●Bluetoothキーボードの型番により、使い方が多少違います。詳細は各キーボードの取扱説明書にご参照してください。

危険

▲本製品を火の中、電子レンジ、オープンや高圧容器に入れ、加熱したりしないでください。

破裂、発火や火傷の原因となります。

▲本製品から漏れ出た液体が目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けて下さい。目に障害を与える恐れがあります。

▲プラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火や火傷の原因となります。特にコインやネックレス、ヘアピン等の金属製品と一緒に保管しないでください。

▲本製品の分解、改造、修理を自分で行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷や感電の原因となります。

製品仕様:

対応規格: Bluetooth CSR 4.0 + EDR/LE

通信距離: 約10m(理論値です、使用環境によって異なります。)

インタフェース: USB2.0/3.0

電源: DC5V(USB給電)

外形寸法: 約 15(W)×32(H)×7(D)mm

対応OS: Mac/Linux/Windows 7/8/10(32と64ビット両方)に対応しています。